

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所原子炉施設の保安規定変更認可申請に係るヒアリング（6）

2. 日時：令和5年7月4日（火）16時15分～17時30分

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室（TV会議により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

金子安全規制調整官、加藤上席安全審査官、伊藤主任安全審査官

島村主任安全審査官、加藤試験炉係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所

臨界ホット試験技術部 課長 他7名

安全・核セキュリティ統括本部

安全管理部 施設保安管理課 技術副主幹 他1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

資料1 STACY（定常臨界実験装置）施設 経年変化に関する技術的な評価に係る保安規定変更認可申請について【指摘事項回答】

以上

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|--|
| 0:00:02 | はい。そうしますと、定刻になりましたのでSTACYの保安規定のヒアリングですね、始めたいと思います。そうしましたら資料に基づき説明の方よろしくお願いたします。 |
| 0:00:18 | はい。原子力機構STACYアイザワです。 |
| 0:00:21 | それで説明させていただきます。 |
| 0:00:25 | 資料の内容ですけれども本日のご説明の内容ですけれども、先日、6月27日の面談で、提示した資料に対するコメント。 |
| 0:00:36 | それ、続いて資料に反映した箇所ですね、について中心にご説明差し上げたいと思います。 |
| 0:00:45 | まず最初、資料の6ページをご覧ください。 |
| 0:00:51 | 6ページには評価フローを示してございます。これについていくつかコメントいただいておりますので、それを反映した内容についてご説明いたします。 |
| 0:01:04 | まず、このフローの右上の辺りです。 |
| 0:01:07 | 保全活動を、失礼しました |
| 0:01:12 | 二つ目のひし形、上から二つ目のひし形のところで、STACYに関わる機器更新に係る新設機器。 |
| 0:01:23 | これは今まで障害という形にしておりましたけれども、これは対象外と、ここするのではなくて、その保全活動の中で、利益管理を行うこととすべきであるというコメントをいただいております。 |
| 0:01:37 | やっぱこれを |
| 0:01:39 | このSの方に流れた後にですね、点線で、この保全活動の実績評価の方に戻るような、そういったのが見えるようにするようということをございました。 |
| 0:01:51 | これに対しまして、上のところ、上から右上の、上から二つ目の四角のところ。 |
| 0:01:59 | ここに使用履歴を管理するということを明記いたしました。 |
| 0:02:04 | これを点線で保全活動の実績評価の方につなげまして、これは使用履歴を管理して、次回の次回以降の評価に反映するんだということを明確にいたしました。 |
| 0:02:20 | 同じくこのページの、予防保全のところですね、予防保全の今の点線で繋がってる、矢印の先ですけれども。 |
| 0:02:30 | ここに |
| 0:02:31 | 最後の括弧書きのところで予防保全等という記載がございましたが、これ明確に予防保全というふうに改めました。 |
| 0:02:41 | それから、大きな変更といたしまして二つ、一番最初を変更いたしまして、一番最初のところです。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:02:51 | 評価対象とする設備についてです。評価対象設備、重要度クラス 2 以上の設備というふうに変更をいたしました。 |
| 0:03:03 | これまで安全機能を有する設備ということでクラス 3 以上の設備もすべて対象にしておりましたが、これはグレーデットアプローチの管理部に変更をいたしましたので、浦崎でございます。 |
| 0:03:14 | 6-9 月に譲渡することといたしました。 |
| 0:03:19 | ここに注記をいたしましてひし形の左のところに書いてございます通り、クラス 2 の設備を対象としますが、そのクラスにも、を支持する建屋、それから露出越、これも対象とするということを、 |
| 0:03:34 | 注記してございます。 |
| 0:03:40 | それからこの上ですね一番上のところで、実施体制のポンプ。 |
| 0:03:45 | というのを追記してございます。 |
| 0:03:48 | 評価の前提として、北井小の構築を入れております。 |
| 0:03:55 | それからですね、 |
| 0:03:57 | 補修取替が容易かというのが、 |
| 0:04:00 | この |
| 0:04:02 | 保全活動後の経年変化に関する評価のところ、 |
| 0:04:07 | 最初のひし形でございます。 |
| 0:04:10 | これを補修取替可能かではなくて、それによるその経年劣化対策が、 |
| 0:04:17 | 容易かという記載に改めました。 |
| 0:04:27 | それから、 |
| 0:04:32 | 保全活動に関する評価というのが左し、 |
| 0:04:39 | 二つ目のひし形のそのあとですね、保全活動の実績評価という記載になっておりますけれども。 |
| 0:04:46 | これは保守点検に関する保守点検の実績評価という記載でしたけれども、これを保全活動の実績評価ということに改めております。 |
| 0:05:03 | ただ、先ほどちょっと申し、 |
| 0:05:06 | 忘れたことをご説明が抜けてしまいましたけれども、前回の資料ですと、先ほどそのクラス 2 以上の設備を対象にするということ。 |
| 0:05:18 | でしたけれどもその保全重要度の |
| 0:05:23 | そこで切り分け様と我々当初の前回のヒアリングの時は考えておりましたが、これは保全重要度は、利用定義の安全機能で切り分けるというちょっと、 |
| 0:05:35 | オオウチしておりますのでその保全重要度に関する |
| 0:05:39 | コメントについては反映してございません。 |
| 0:05:45 | それから、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:05:50 | 明日以上ですねこのフローにつきましては変更箇所は以上となります。 |
| 0:05:55 | はい、ありがとうございます。お願いします。申し訳ございません。もう一つございますフローの一番最後のところ。 |
| 0:06:04 | 長期施設管理方針の作成というのが、今記載がございます。これ従前ですと、 |
| 0:06:12 | 秋に長期施設管理方針を作成して技術評価書の作成というふうにしておりました。これは変更しているウラン加工施設等でこのような記載でありましたので、そのようにしておりましたけれども、 |
| 0:06:25 | まずあの評価書を作成した上で、教育施設管理方針を作成するという、 |
| 0:06:31 | こういう流れに改めております。 |
| 0:06:35 | この6ページのフローに関する変更点は以上でございます。 |
| 0:06:40 | はい、ありがとうございます。※で何かございますか。 |
| 0:06:50 | 規制庁加藤です何点かよろしいでしょうか。 |
| 0:06:56 | お願いいたします。まずですね、今回の一番最初のダイヤモンドですので、安全機能重要度クラス以上の設備をさらにそれ、そのクラスを支持する建屋輸出を対象とするっていうふうにしてるんですけど。 |
| 0:07:13 | この考え方っていうのはどういう考えに基づいて設定したのかちょっと説明してもらってよろしいですか。 |
| 0:07:24 | はい、立石相澤です。 |
| 0:07:26 | この考え方につきましては、審査会合それからヒアリングのコメントでもアドバイスいただきました通り、実用炉でも、クラス1に、 |
| 0:07:38 | それからクラス3を1人を対象としてまして、それからクラス3では高温高圧のもののみを対象にしていると。 |
| 0:07:48 | いうことでございました。 |
| 0:07:50 | グループ実用でもそのような考えということで、試験炉ではより、 |
| 0:07:58 | 絞り込みをするべきということで、 |
| 0:08:03 | 改めております。 |
| 0:08:05 | これは実用炉の評価実施ガイド、或いはその審査ガイドの方で、そのような、 |
| 0:08:13 | 区分がされているということでそれを参考にしております。 |
| 0:08:20 | 光岡藤です。そうすると結論的には実用炉のガイドを参考に、クラス2、2以上の設備にしていると。 |
| 0:08:31 | それでこれ黒須2を支持する建屋炉質問を対象とするっていうのは、どういうものを参考としたのか、もしくは、 |
| 0:08:42 | どういう考えに基づいてこれらは対象としたのか説明の方をお願いします。 |
| 0:08:59 | ステージアイザワです。これはガイドの方に明確に書いてあるわけではございませんけれども、やはり |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:09:09 | ステージの場合ですと、 |
| 0:09:12 | 例えばクラス 3 になりまして、 |
| 0:09:15 | それがやはりクラス 2 を支持してるということでそこが健全でないですね |
| 0:09:22 | ベースとなる、 |
| 0:09:25 | 物が健全でないと、 |
| 0:09:28 | 上に載っているですねクラス 2 の設備も、健全性を確保できないのではないかと いうことで、対象にいたしました。 |
| 0:09:38 | 規制庁加藤です。あれですかね耐震評価とかのあれですかね波及的影響みたいな 考え方に基ついてっていう理解でよろしいですか。 |
| 0:09:52 | おっしゃる通りです。はい。 |
| 0:09:56 | 堀本。 |
| 0:10:04 | 評価フロー図をあと 2 点ほどなんですけれど。 |
| 0:10:11 | 今回、保全活動の実績評価のところにあるですね、経年変化状況評価分析って いうのがありまして、これとですね。 |
| 0:10:24 | これと、右の方に流れていく、右の方のダイヤモンドの上を書いてある経年変化に 関する評価。 |
| 0:10:32 | というのは具体的に何が違う評価になるんでしょうか。 |
| 0:10:39 | そのステージアイザワです。 |
| 0:10:41 | まず保全活動の方にある経年変化状況というのは、これはあくまでも保守点検、 |
| 0:10:49 | を含めたですね保全活動の実績を、 |
| 0:10:54 | 評価する中でその結果から、られる経年変化の状況でございます、 |
| 0:11:00 | そのあとのですね |
| 0:11:02 | 経年変化に関する評価と、次のステップのところは、 |
| 0:11:07 | こちらは経年変化のですね進展評価。 |
| 0:11:12 | これが必要かどうかという観点で見えております。具体的には 10 年間、 |
| 0:11:18 | このまま継続しをしても問題がないかどうかという、そういう観点で見ている違いが ございます。 |
| 0:11:25 | 規制庁加藤ですありがとうございます。そうしましたら今ご説明した内容がです ね、わかりをちょっとここの評価フロー、補足してもらってもよろしいですか。 |
| 0:11:38 | stage間です。承知いたしました。この欄外に注記して、今のご説明を追記させて いただきます。ありがとうございます。私からも次で最後なんですけれど。 |
| 0:11:53 | 今回の右の経年変化に関する評価はですね、今回対象が勝手にあと露出sだと、 いうことで、今回はですね。 |
| 0:12:05 | その評価のダイヤモンドにて長期的に安全機能を維持できるかでYesになった からよかったと思っているんですけれど、仮にですね、今回の評価対象がNO21、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:12:20 | た場合で、今後の保全活動の見直していうふうになってるんですが、今回の評価当初のバーい向後の保全活動の見直して具体的にどういうことになるんでしょうか。 |
| 0:12:37 | スペース相澤です。 |
| 0:12:39 | これは |
| 0:12:42 | コンクリートの場合のその劣化ですけれども、中性化等ございますけれども、 |
| 0:12:48 | 劣化の進展を緩やかにするための措置、これを講ずるようなことを想定しております。 |
| 0:12:56 | 今申し上げた中性子照射、中性化でありましたら周囲の熱源の移動ですとか、 |
| 0:13:03 | あと人の立ち入りを制限する。 |
| 0:13:06 | 炭酸ガスの濃度を減らす。 |
| 0:13:09 | あとは塗装等仕上げを行う。今の仕上げをしてないところがございますのでそういった対応を考えております。 |
| 0:13:18 | やはりそういった活動というのは保全活動としまして、これまでの活動内容。 |
| 0:13:25 | を見直した上で行うと。 |
| 0:13:28 | いうふうに考えておりますので、それを見直した上で、長期施設管理方針を定めて、 |
| 0:13:35 | 計画的に行うということを想定しております。 |
| 0:13:42 | 規制庁の加藤です。内容はわかったんですが、 |
| 0:13:50 | 個人、 |
| 0:13:52 | それは今言った内容って、保全活動の見直しとはちょっと違うのかなって思うんですけどいかがですか。何か保全活動っていうと、日々どういう点検をやるのかっていうことうだと思うんですけど。 |
| 0:14:07 | 今言われたのは、ある意味、その経年変件事象が起こる事象に対してそれをゆ緩やかにする措置ですよね。 |
| 0:14:20 | スペシャル映像です。はい、おっしゃる通りです。 |
| 0:14:24 | そういう措置も、この保全活動の見直しのところに入るってということですか。 |
| 0:14:35 | はいそのように考えております。今まではその立ち入り制限、 |
| 0:14:41 | 或いはその塗装等もなしにですね、 |
| 0:14:44 | 管理をしていたという、それを見直すという、 |
| 0:14:49 | そういうことを想定しております。 |
| 0:14:53 | 規制庁の加藤です。今言われたことも、保全活動の中に入るって理解でいいんですか。 |
| 0:15:05 | 伊勢市アイザワです。はいそれも予防保全として、行うもの。 |
| 0:15:11 | 保全活動の中で行うものというふうに整理しております。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:15:15 | 気象庁の加藤ですわかりました予防保全の中に入るってということですね。 |
| 0:15:21 | おっしゃる通りです。はい。 |
| 0:15:25 | そこまで手何かございますか。 |
| 0:15:30 | 施設は、 |
| 0:15:33 | どうして。 |
| 0:15:35 | 規制庁の加藤ですよろしいでしょうか。 |
| 0:15:39 | お願いいたします。露出が入った技術をもうちょっと詳しく教えてもらってよろしいですか。はい。 |
| 0:16:03 | 阿波製紙相沢です。露出Sというのは先ほど申し上げたですねクラス2の設備に対する波及的影響の恐れがあると。 |
| 0:16:14 | いう設備として考えてございます。 |
| 0:16:18 | 建屋がありその中に露出sがあり、そのロセスの中にですね、炉心を含めまして |
| 0:16:27 | 物が置いてあるということで、 |
| 0:16:31 | 選定をしております。今回その炉心のうち炉心タンクは対象とはならないんですけども核計装設備、 |
| 0:16:40 | はそこに設置されておりますので、 |
| 0:16:43 | それらを守るためということで、選定しております。 |
| 0:17:38 | 規制庁の加藤です。すいません。ちょっとですね今の説明でもよくわからなくて、もとの一番のどうも注釈のところでは、 |
| 0:17:50 | クラス3設備のうち、クラス2を支持する建屋及び炉室を対象とするの露出の意味がよくわからないと。 |
| 0:17:59 | それと、クラス2の設備ってというのは、すべて露出sに入っているって理解でいいんですか。 |
| 0:18:11 | 大瀬市アイザワです。今の対象設備ですと、核計装設備の安全保護系。 |
| 0:18:20 | これが露出。 |
| 0:18:23 | 中に一部あります。 |
| 0:18:25 | 具体的にはケーブルですとか検出器、 |
| 0:18:28 | これが炉室の中にございます。 |
| 0:18:34 | シートの方でちょっと意図が多分伝わっていないと思うんですけども、露出ベースが入っている理由はないんですかと。 |
| 0:18:45 | それで、今回、クラス2の設備って10ページ目の、10ページの11ページ目のところにあって今回の評価対象というのはP10ページ目も、 |
| 0:18:57 | 監視操作盤と、核計装設備、安全保護回路、これらが対象ですと、これらこの三つの設備については、露出sにあるってということで入れて、 |
| 0:19:10 | 6Sを入れているっていいんですか。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:19:19 | stage間です。露出数に入ってるのはこの中の、核計装設備だけになります。他の。 |
| 0:19:30 | 監視操作盤ですとか安全崩壊をというのは建屋の中の他の部屋に、 |
| 0:19:37 | 入っております。 |
| 0:19:39 | の出演数については中性子の照射等がございましたので、これ、他の建屋とはです ね少し、 |
| 0:19:50 | 異なるということで、選定しておりました。 |
| 0:20:09 | 規制庁、大江です。 |
| 0:20:11 | 今、うちの加藤から聞いた話なんですけど。 |
| 0:20:16 | 通算のうち、特別扱いするのは二つあって、一つは、 |
| 0:20:23 | クラスⅡを主にする建屋です。このところはもう、本当はクラス数だけでいいんだ けど、 |
| 0:20:31 | その支持する建屋が壊れちゃうところの質も守るべきクラスに影響があるからって いうことですね。で、もう一つの露出Sっていうのと、クラスⅡとの関係がよくわから ないんですけど、これどういう関係なんでしたっけ。 |
| 0:20:48 | 大瀬試合どうです。 |
| 0:20:52 | 広くとれば、すけ露出するというのも、 |
| 0:20:56 | この建屋に含まれるものではございます。 |
| 0:21:00 | ただその核計装設備、或いは炉心タンクがその露出、 |
| 0:21:06 | その中に設置されているということで、そのタンクを支持する、直接的に支持して いるものと、 |
| 0:21:12 | いうことで、 |
| 0:21:14 | 挙げております。 |
| 0:21:17 | わかりました。そうすると、 |
| 0:21:19 | クラスⅡを支持するものは二つあって、建屋と炉室Sですってそういうことでいいで すか。 |
| 0:21:26 | はいそのように、はい、整理しております。 |
| 0:21:31 | 材料河合それはわかりました。あともう1点、黒野中出、これはこの中に入れても らうというよりは、なんか別途附属資料をいただきたいんですけど。 |
| 0:21:44 | 同じ6ページのね。 |
| 0:21:47 | 経年変化に関する評価から大学に行ってもらって、ダムにとって補修取替による、 |
| 0:21:55 | 経年劣化対策が容易かっていう、ダイヤモンドがあってそこはイエスに行くと。 |
| 0:22:02 | 評価は不要と書いてあるんですけど。 |
| 0:22:07 | 経年劣化対策が、 |
| 0:22:09 | 要は補修取替による対策が容易だった場合はなんで、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:22:15 | 経年劣化に関する評価は要らなくなるのでしょうか。 |
| 0:22:28 | 少しは伊澤上地。 |
| 0:22:30 | STACYの場合ですと臨界実験装置ということで、止めようと思えばですねいつでも止めることができます。その止めた状態で、 |
| 0:22:41 | 補修、或いは |
| 0:22:45 | 眼底の場合、 |
| 0:22:48 | 行うことができるということで、 |
| 0:22:53 | この予防保全、 |
| 0:22:55 | の活動の中で、 |
| 0:22:57 | もうできるということで考えてございました。 |
| 0:23:05 | その考え方を補足説明資料として入れていただきたいというだけなんですけど。 |
| 0:23:09 | そうすると、 |
| 0:23:15 | 何か問題が起きたときには、すぐ対策がとれるものは、 |
| 0:23:21 | 予防保全 |
| 0:23:24 | 対策が必要になったときに、 |
| 0:23:27 | 人が対応できるかどうか。 |
| 0:23:31 | わかりました。今のような考え方の補足いただくとともに、 |
| 0:23:40 | 対策が容易と判断されたものについても、予防保全活動の中で、 |
| 0:23:46 | 対策とられるわけですよ。常に監視されていくということになりますよね。 |
| 0:23:52 | 評価が不要になったものについても常に監視される体制にあって、いざ、何かしらの兆候が見られた場合には、すぐ。 |
| 0:24:03 | 炉停止して対策をとるから、評価は不要とかねそういう説明を、 |
| 0:24:12 | 補足説明資料として出してもらうわけにいきませんかでしょうか。 |
| 0:24:20 | はい。規制庁相田です。承知いたしました。今 |
| 0:24:25 | おっしゃられた、ご理解の通りでございますので、その内容を追記させていただきます。 |
| 0:24:34 | そうですね後、もしフローに入れていただくとすれば、 |
| 0:24:39 | ねこの設備機器の経年劣化に関する評価不要というところに何か米かなんか売ってもらってですね。 |
| 0:24:54 | これはですかね通常の保全活動の中で監視するってことになるんすかね。 |
| 0:25:05 | stage間ですはい。スパン規定に基づく、 |
| 0:25:10 | 同様の保全活動の中で監視をしておりますで予防保全も含めた確認をした。 |
| 0:25:20 | 上で除外しているということでございますので、そのようなご理解の通りです。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:25:26 | 注記につきましてはすみませんちょっとページが飛んでしまいますけれども 22 ページ。 |
| 0:25:33 | 本資料の 22 ページ。 |
| 0:25:36 | をご覧ください。はい。これも対象設備のところですねこれは以前、年、これは、 |
| 0:25:46 | 審査会合の指摘事項として、 |
| 0:25:50 | コメントをいただいた点でございまして、このような追記をしております。 |
| 0:25:56 | 教え鳥飼による経年化対策は容易でないもの、これは |
| 0:26:00 | 連鎖会合の際にはフローのところに書いていたものでございましたけれどもこれ下のフローの方に、 |
| 0:26:09 | 戻すということで記載をしたいと思えます。だから今ご指摘があった通り予防保全のこともですね、補足、追記した上で、 |
| 0:26:19 | これお触れに記載させていただきたいと考えております。上から私詳しいはね、評価不要としたものについてもちゃんと監視されて、 |
| 0:26:31 | 適切に対応分かりますよっていう、その評価不要として、その放置プレーにはなりませんっていう、そういうところが関心なので、 |
| 0:26:41 | 今は 1 人 CC いただいているのは、 |
| 0:26:46 | 大学側へおいでないものについての話がされていますので、もうこの場に入れていただいても構いませんけど、関心は、評価不要としたものについて開発されていますちゃんと対応さ。 |
| 0:26:59 | あれしてきますよっていうのをわかるようにこのフローに、米田の辺り注記を打ってもらえると助かるんですけど。 |
| 0:27:07 | 失礼しました。stage間です。失礼いたしました理解いたしました。 |
| 0:27:14 | 共同の評価を不要というところに※打って、その予防保全等をきちんとするという。それを書いて、記載させていただきます。おはようございます。 |
| 0:27:27 | 等を行っては、先ほど言ったやつですね、これも補足でいいです。このクラス 3 の中でクラスサポートする施設を、 |
| 0:27:38 | 代表するっていう考え方ですね。これは何でこここれを選んだかっていうのも、これは補足説明資料で構いませんので。 |
| 0:27:47 | まさに先ほどご説明のあったクラスⅡが、 |
| 0:27:52 | 例えば必要に損傷があると、プラス守るべきでも影響が出てきてしまうので、この二つを対象としましたという、逆に言うとクラスⅡの波及影響があるのは、 |
| 0:28:06 | もうこの建屋等の施設だけだっというそういう理解でいいんですよ。 |
| 0:28:13 | ステーションアイザワです。はい。そのご理解の通りです。はい。わかりました。補足説明資料として、 |
| 0:28:21 | この説明。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:28:24 | 反映していただかなくて結構ですけど、審査参考資料として提出をお願いします。 |
| 0:28:30 | ステージアイザワで承知いたしました。 |
| 0:29:28 | 規制庁加藤です。このページはわかりました。そうしましたら次の説明をお願いいたします。 |
| 0:29:37 | はい。stage間で承知いたしました。 |
| 0:29:40 | それでは次の7ページをご覧ください。 |
| 0:29:46 | 7ページには経年変件事象の抽出。 |
| 0:29:50 | について記載がございます。ここに |
| 0:29:54 | 経年変件事象の参考と抽出の参考とした資料、一番上①として記載している中に、実用発電用の原子炉施設の、 |
| 0:30:05 | 5経年化対策の実施ガイド、これを追記したらどうかということでアドバイスをいただきまして、これを追記させていただきました。 |
| 0:30:19 | それからそのステージの使用条件と経年変件事象の関係がわかるように、少し情報を補足いたしました。 |
| 0:30:29 | 高温高圧環境なしということだけが記載されておりましたけれども、その中でそれがなぜ、 |
| 0:30:38 | 使用条件というか、その考慮すべき内容かというのを補足して |
| 0:30:44 | 高温高圧環境がないためその変形、或いは応力腐食割れ、 |
| 0:30:49 | 荘司環境ではなくその熱時効の講演も不要であると。 |
| 0:30:53 | 変形や応力腐食割れについては、圧力、応力の影響がないということ。それから、温度につきましては熱時効に関するものでございます。 |
| 0:31:05 | それから24時間連続環境庁の実施ということで、腐食の考慮は、 |
| 0:31:12 | 不要としております。ただしその鉄筋コンクリート製の中の劣化や腐食というのは考慮しております。 |
| 0:31:22 | それから、進藤伴う動的な評価対象機器。 |
| 0:31:26 | これは今回の見直しでなしになりましたので、この摩耗の考慮は不要。 |
| 0:31:33 | いうふうにしてございます。 |
| 0:31:36 | それから先ほど一部ご説明しました馬場海野氏、炉心はその露出のSの中に設置されております。 |
| 0:31:44 | ですので中性子の照射による劣化というのは、建屋全域ではなく、室内のみを考慮しているというこれを、こういった記載を拡充いたしました。 |
| 0:31:56 | 7ページにつきましては以上となります。 |
| 0:31:59 | はい、ありがとうございます。ここで何かございますか。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:32:06 | 所長の加藤です。ちょっと何点か確認をさせてください。今回の7ページ目のところでですね、実用炉の公共営業課実施ガイドから、この経年変件事象を抽出するというふうになっているんですけども。 |
| 0:32:25 | 実用炉の実施ガイドを見てもですね、具体的にこういう事象を選定していただきたいというのは、 |
| 0:32:36 | ごく一部しか書かれていなくてですね、他の事象の選定に当たってできたものっていうのに関しては、 |
| 0:32:46 | 記載がないというふうに私は考えているんですけどその議会でよろしいですか。 |
| 0:32:57 | ステージアイザワです。おっしゃられる通りガイドに直接的に記載があるのは、 |
| 0:33:06 | その通りでございます。 |
| 0:33:11 | 石澤加藤です。そうすると、今回選定した事象っていうのは、どうやって出したのかっていうのを確認したいんですが。 |
| 0:33:24 | 実情のその実施ガイドを見ると、例えばPLルーム、基準のところから事象とかを持ってきなさいよとかっていうのを記載がされていて、 |
| 0:33:38 | そっちの方から持ってきたっていう理解ですか。 |
| 0:33:44 | ステージアイザワです。まさにおっしゃる通りです。今おっしゃられたPLMの基準というのは学会標準の本郷経年化対策の実施基準ということで、 |
| 0:33:58 | 原子力学会から発行されているものですそれがガイドに記載されておりますのでそれも含むものをされているものです。これ問題にしておるので、それも含め落ちて、参考にしております。 |
| 0:34:12 | 規制庁加藤ですわかりましたそうすると学会の学会のその標準の基準の方から持ってきているっていう理解ですね。わかりました。 |
| 0:34:23 | それともう2点教えていただきたいんですけど、今回その下のところで、STACYの使用条件等経年変件事象ということで、 |
| 0:34:33 | 補足をしてもらっているんですけど2点ほどもうちょっと詳しく教えていただきたいのが、航行高圧環境なしで、応力腐食割れがコール不要となる理由。 |
| 0:34:48 | それとその下のですね、24時間連続換気空調の実施で、腐食の高度は不要となるその理由をちょっと確認をさせてください。 |
| 0:35:02 | 土屋井藤です。 |
| 0:35:07 | すいませんちょっと声が小さくて聞こえません。 |
| 0:35:10 | ページアイザワです。 |
| 0:35:14 | まず応力腐食割れについてご説明させていただきます。 |
| 0:35:19 | これは緑色われというものはその最良因子と、それから環境路できないですね、下がっても。 |
| 0:35:30 | そうですすいません。これが割れちゃって聞こえないので何とかありませんか。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:35:59 | 全く聞こえませんか。 |
| 0:36:03 | ちょっと調整する少々お待ちください。 |
| 0:36:06 | はい、了解しました。 |
| 0:36:36 | お待たせしました。こちらの音声聞こえておりますでしょうか。よく聞こえます。よろしく申し上げます。 |
| 0:36:44 | 申し訳ございません。 |
| 0:36:46 | それではご説明の続きをさせていただきます。 |
| 0:36:50 | コメントいただいた、まず応力腐食割れに関するご説明をいたしますと、 |
| 0:36:57 | この応力腐食割れというのは、その材料因子と環境因子、それから力学的な因子 応力因子と思いますが、この三つが重畳し、 |
| 0:37:10 | これらのうち一つでも除外すれば、この緑色割れは起こらないということが明らか になっておりますので、 |
| 0:37:19 | 少なくともステージではこの応力因子、力学的な因子っていうのは、症状ないた め、緑色あれば、生じないと。 |
| 0:37:29 | いうふうに整理をしてございます。 |
| 0:37:33 | それから二つ目のご質問ちょっと待ってください今のところでちょっとご講演であり ますので少々お待ちください。 |
| 0:37:42 | はい、承知しました。今のエフ・シー・シーの3要件の話なんですけど、 |
| 0:37:50 | ラガーかかってないっていう説明は、普通はね、溶接の残留応力ですとか、そうい ったものを指すんです。今の説明の応力がかかっていないっていうのは、 |
| 0:38:04 | 大気圧で使用してるかっていう意味ですかっていう説明してますか。 |
| 0:38:13 | ステーションアイザワです7ページの資料の、大体気圧でしょうということで、考え てございました。CC能力は、先ほど言ったように溶接の残留応力が、 |
| 0:38:27 | 関連するので、その全く応力が存在していないっていうのは説明できるんですか。 |
| 0:38:55 | stage間です。 |
| 0:38:57 | おっしゃられたその溶接なんですけど、今回の対象設備につきましてはその溶接 を、 |
| 0:39:07 | 使っているというところは |
| 0:39:09 | ございませんので、噂はそれもないということになります。なるほど。じゃそういう説 明したほうがいいから、あと材料なんですけど。 |
| 0:39:17 | よくCC発生しやすいのは、オーステナイト系の天然ガス例えば103万4とかね、 そういうステンレス系が多いんですけど、そう言った、応力腐食割れがよく発生し ている部材で使ってます。 |
| 0:39:40 | STACYアイザワです。今対象としているものはですね筐体等、盤の筐体等があり ますけどもそれはステンレスではなくSS材。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:39:52 | またそこを煽っております。了解。そっちで攻めた方がいいですね端側の緑色割れって。 |
| 0:39:59 | あんまり聞いたことがない。強い。 |
| 0:40:03 | 溶接してないっていうことは、 |
| 0:40:08 | 鍛造が中毒あるのそういうあれ、あれですか、その溶接しないで |
| 0:40:13 | 1点物で製作してるってことなんですか。 |
| 0:40:25 | 全部一括。 |
| 0:40:39 | ステージあります。 |
| 0:40:42 | 溶接がですね |
| 0:40:44 | 全くないかと言われると、その1点物で作成しているというわけではございませんので、ちょっと融雪ないというふうに申し上げましたけど、盤等は一部溶接使ってる可能性。 |
| 0:40:57 | ございます。それがね、残留応力が残ってる可能性はおそらく否定できないので、 |
| 0:41:04 | さすらいじゃなくて、 |
| 0:41:09 | 端側でしたっけ、あそこを使っているっていうのと、あと、環境で、炭素効能緑色は聞いたことないので、関連する関係はよくわからないんですけど。 |
| 0:41:22 | 大阪で契約を、塩化物系の環境だという予算差の関係。 |
| 0:41:29 | ということがあって、これ水中で使っているものってあります。 |
| 0:41:36 | 水中とかそれは水が溢れるような環境で使っているもので、今おっしゃってた炭素孔の部材ってありますか。 |
| 0:41:47 | STACYアイザワです。水が触れる環境では使用しておりません。 |
| 0:41:53 | そういったことかな。高温高圧関係はなし、イコール応力腐食割れだして説明明らかに。 |
| 0:42:03 | そうね。飛躍があるので。 |
| 0:42:09 | 応力腐食割れのところ、※※打っていただいても何でも構わないんですけど、応力腐食割れしにくい断層を、 |
| 0:42:20 | 扱われていることとか、あとわあ、 |
| 0:42:28 | 水に触れる環境で使っていないとかね、そういう、いわゆる応力腐食割れが発生しないっていう特有の理由を、追記なり注記なりをしてもらえませんか。 |
| 0:42:40 | stage間です。ありがとうございます。承知いたしました。今緑陰紙でご説明差し上げましたけれども、 |
| 0:42:48 | 逆にその材料因子、今教えていただいた材料飲酒と、それから、 |
| 0:42:53 | 腐食環境とか水の、その環境因子、こちらの2点で、ご説明差し上げたいと思います。ということを追記させていただければと思います。ありがとうございます。よろしく願います。ありがとうございます。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:43:12 | ここはよろしいですか。そうしましたら、次に会議空調の実施の腐食の考慮の説明をお願いします。 |
| 0:43:24 | はい。伊勢氏アイザワです。新井田の換気空調の方ですけれども、この換気空調設備は、 |
| 0:43:32 | フィルターを通しまして新鮮な空気を取り入れて、 |
| 0:43:37 | 温度湿度を管理しております。その取り入れる空気につきましてはフィルターでその塩分等も除去して、 |
| 0:43:47 | 取り込んでいるということで、先ほど環境因子にも |
| 0:43:53 | 繋がりますけれども、この腐食の影響を受けにくいような、クリーンな環境であると。 |
| 0:43:59 | そのためその腐食の考慮しないということを書いております。 |
| 0:44:13 | 規制庁加藤です。今言われた温度出動塩分を取り除いたクリーンな空気だと、腐食は起こらないってということですか。 |
| 0:44:36 | はい。ステージアイザワです。 |
| 0:44:38 | 起こりにくい環境ということで、 |
| 0:44:42 | 除外をしてございます。 |
| 0:46:21 | 原価牽制しイシイですけど、少し補足しますと今回このパワーポイントのところに24時間の連続換気空調の実施と。 |
| 0:46:30 | いうことしか書いておりませんが実際は水中で使用したりだとか、 |
| 0:46:36 | あとは薬品硝酸だとかそういった雰囲気で使用するものではないと、そういったことから腐食の考慮は不要というふうに考えております。 |
| 0:47:03 | はい。 |
| 0:50:22 | 規制庁の加藤ですよろしいでしょうか。 |
| 0:50:27 | えっとですね今24時間連続換気空調の実施で腐食を考慮は不要というふうになっていて、先ほどの説明で、 |
| 0:50:38 | 腐食のしづらっていうことは理解したんですけど、考慮不要っていうまでに対してはちょっと根拠が乏しいかなというふうに思っています。 |
| 0:50:52 | それで、ここ、今回ですねこうやって腐食が発生するようなものに対して、保全活動の方で、同意、どういふふうにか対応してますとかっていうそういう説明ってできますか。 |
| 0:51:20 | 電源静止イシイですけど少々お待ちください。 |
| 0:51:24 | はい。 |
| 0:53:29 | ステージアイザワです。お待たせいたしました。 |
| 0:53:33 | 予防保全活動の内容を今一度確認しておりました。 |
| 0:53:40 | 腐食というのは事象として抽出しておりませんが、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:53:46 | 保全活動の中ではですね当然その倍間の異常などを、今の対象設備に対して、行っております。 |
| 0:53:56 | その中で腐食がないことも含めて確認をしておりますので、 |
| 0:54:04 | その予防保全の中で、 |
| 0:54:07 | 対処しているということは、記載ができます。 |
| 0:54:12 | ですので経年変化事象の抽出に腐食も含めて、 |
| 0:54:17 | 地域、0にしてですね、 |
| 0:54:22 | 考慮するということができます。 |
| 0:54:27 | 規制庁の加藤です。そうしましたら今の方針でよろしく申し上げます。それちょっと1点確認なんですけれど、今保全の中で、外観の確認って言われたんですけれど。 |
| 0:54:41 | きちんとその外観を確認しているっていうのは8ページ目にあるですね、規制のある部位をきちんと確認をしているっていう理解でよろしいですか。 |
| 0:54:57 | 居石相沢です。はいその通りです。 |
| 0:55:02 | 例えば核計装設備ですと検出器ケーブル、電気部品というふうに分けてございませすけれども、それらについて、外観を、 |
| 0:55:12 | 確認しているということになります。 |
| 0:55:16 | 所長加藤ですわかりました。いただきます。 |
| 0:55:22 | 規制庁川越です。すいません。先ほどのSCCの話はそこを、 |
| 0:55:28 | 大丈夫ですねって話をしてちょっと今確認したら、原子力発電所は起きてないけど、一般的には起きるみたいなので、 |
| 0:55:37 | アルカリ環境とか硝酸環境とかそういう環境の方が、その3要素の一つになってるみたいです。なぜなので、その端側を使ってるから大丈夫っていうロジックはやめてもらって、 |
| 0:55:52 | 端側を能力職は出野参与内容ですね、環境の面になると思いますけどちょっと確認していただいて、摘果も補足していただければと思います。 |
| 0:56:06 | ステーションアイザワです。承知いたしました。ありがとうございます。 |
| 0:56:15 | do。 |
| 0:56:23 | そうしましたら、次の説明よろしくお願ひいたします。 |
| 0:56:29 | はい。伊勢氏アイザワです。 |
| 0:56:31 | 続きまして8ページをご覧ください。 |
| 0:56:38 | 8ページ、こちらの経年変化事象の抽出に係る、 |
| 0:56:43 | 整理表でございます。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:56:48 | こちらはウラン加工施設の例を参考にしてその部位等を入れて、記載を拡充することというコメントをいただいております。このような形で整理して先ほど一部ご説明しましたけれども、 |
| 0:57:02 | 評価対象機器を左に置きまして、それに対して、 |
| 0:57:11 | この事象右側、横に並べた表になってございます。考慮すべきものは、丸。 |
| 0:57:19 | そうでないものは、バーという形で記載をしてございます。 |
| 0:57:24 | これは腐食のところは、後程修正させていただきたいと思っております。 |
| 0:57:30 | 8 ページは以上です。 |
| 0:57:34 | はい、ありがとうございました。思います。ありがとうございますか。 |
| 0:57:40 | 北野加藤です。ちょっと1点ですね、この中作が一意味がよくわからなくて注釈の意図を教えてくださいいいですか。 |
| 0:57:53 | はい。土谷相澤です。 |
| 0:57:56 | 注釈はこれは |
| 0:57:58 | 中性子照射による、 |
| 0:58:01 | 地域間です。住宅は、それが核計装設備の検出器、或いはそのケーブルに対して、 |
| 0:58:10 | 起こるかどうかというところに対して、 |
| 0:58:12 | 稼働というところ、注釈を打ったものとなります。この核計装設備のうち検出器等ケーブルは露出s台に設置をしております、炉心の近傍におきますので、 |
| 0:58:25 | 中性子照射による劣化の可能性。 |
| 0:58:29 | もともとそのように使うものですのでそういった、考慮されているとしてもその可能性は、 |
| 0:58:38 | あるということです。 |
| 0:58:41 | ですがその劣化による、 |
| 0:58:45 | 結果といたしましては、 |
| 0:58:47 | 絶縁の低下というものでして、これは |
| 0:58:52 | 真ん中にあるですね、劣化、これと、事象としては変わりがないということで、この劣化の中に、 |
| 0:59:01 | 中性子照射の劣化も、 |
| 0:59:04 | あわせて考慮したという意味で、書いてございます。 |
| 0:59:10 | 規制庁加藤ですおっしゃってる趣旨はわかったんですけど、注釈のところですね、絶縁低下等の劣化とあわせて考慮っていうのがちょっと言葉としてよくわかんないんですよ。 |
| 0:59:31 | STACYアイザワです。合わせてというのは確かに。 |
| 0:59:34 | その例、ここにある劣化に含めて、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:59:38 | 考慮しているという、そういう趣旨でございます。そうですね合わせてっていうのはやっぱりねちょっとよくわからなくて、結局中性子照射による劣化も見るとはですけど。 |
| 0:59:50 | ああいうところは、別表で工夫しているという、そういう趣旨でございます。 |
| 0:59:57 | 結局、どこを注水商社によるえっかっていうのを見るんだけど、見る内容としては、そのレッカー一括弧絶縁低下中性化等のところに含まれるよっていうそういう理解ですよ。 |
| 1:00:16 | スペシャル上そのご理解の通りです。そうするとちょっと注釈の言葉をちょっと元等を見直してもらいたいですけど、どうですか。 |
| 1:00:26 | 承知いたしました。 |
| 1:00:28 | 合わせてという表現を改め、 |
| 1:00:32 | 売っていただきます。 |
| 1:00:35 | はい、ありがとうございます。他何かございますか。 |
| 1:00:43 | 一つに加藤です。今回、こういった 8 ページ目っていうのを新たに起こしてもらって、一番左にですね、今回の対象の機器構築物そういうところは無事、 |
| 1:00:57 | と、それと事象という形で分けていただきました。それで、この関係等 10 ページ目から 20 ページ目にあるですね、評価対象機器及び経年変化事象の関係をちょっと確認をしたところ、 |
| 1:01:12 | 一番左のところ機器構築物っていうものがあって、その対象となっているのが、核計装安全法改良建屋の S っていうふうになっているんですが、 |
| 1:01:25 | 10 ページ目を見たときに、監視操作盤っていうのはないんですよ。 |
| 1:01:31 | それでちょっと確認なんですけれど、8 ページ目の、ここに書いている表の一番左っていうのは、今回の評価対象すべてを入れているのかそれとも、代表的なものを入れているのか。 |
| 1:01:46 | それで仮に代表的なものを入れているっていう、整理で作っているとしたらですね、今回の評価対象ってそもそもものすごく絞られた形になっていて、 |
| 1:01:58 | 一番左のその機器構築物の中に、今回、10 ページ目にある、監視操作場を入れれば、もう事が足りると思っております、 |
| 1:02:10 | まずちょっとこの表をどういう意図で作られているのか、それと 10 ページ以降の表との関係をちょっと説明をお願いいたします。 |
| 1:02:25 | STACY アイザワです。今おっしゃられた通りです。菅操作盤だけがこの 8 ページの表から抜けております。当初、 |
| 1:02:35 | 代表例だけということですね整理しよう。 |
| 1:02:39 | 持っておりましたけれども結果的にかなり絞られたので、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:02:43 | ここに間操作盤を入れればですねその代表例だけではなくてすべてを網羅するという形に、 |
| 1:02:50 | なります。 |
| 1:02:52 | 監視操作盤。 |
| 1:02:54 | とそれから安全北海道、これも観点としては同じですので、 |
| 1:03:00 | この中追加。 |
| 1:03:05 | はい。 |
| 1:03:16 | 聞こえませんよ。 |
| 1:03:21 | ステーションRIS申し訳ありませんがちょっと通信が悪くて、聞き取れませんでしたもう一度お願いいたします。 |
| 1:03:28 | 聞こえませんよって言った次第です。どうぞ説明お願いします。 |
| 1:03:36 | その前のご説明が聞こえてなかったということでしょうか。失礼しました。 |
| 1:03:41 | そうです。ちょっとが笹井経営危機いい聞こえなかったので、私のコメントに対する回答、またちょっとお願いいたします。 |
| 1:03:55 | はい、承知しました。失礼いたしました。 |
| 1:03:58 | 今ご指摘があったこと、乾燥サーバを、 |
| 1:04:04 | ここに入れればすべてが網羅されるのではないかという、そのご指摘はまさにその通りでして、それを追加させていただきたいと思います。 |
| 1:04:15 | 10 ページに、10 ページと 8 ページですね構築物、系統及び機器というのとそれから機器構築物という、少し記載が異なっておりますので、 |
| 1:04:27 | ここは記載を統一させていただきたいと思います。 |
| 1:04:31 | 8 ページ。 |
| 1:04:33 | 10 ページからずっと表がございませけれども、この中から対象とするものを、 |
| 1:04:41 | この 8 ページの方にまとめたということでございます。 |
| 1:04:47 | 規制庁加藤です。ありがとうございますそうするともう後ろの表を 8 ページ目にまとめて、それと 8 ページ目の方には、監視操作場を入れるっていうふうに理解しましたが、 |
| 1:05:03 | 返し操作場合が、この 8 ページ目の表も、一番上の核計装設備と全く一緒になるのか、それとも安全保護回路と全く一緒になるのか、どちらになりますか。 |
| 1:05:17 | この核計装STACYアイザワです。この核計装設備、P、失礼しました管操作盤、それから安全法回路、 |
| 1:05:29 | はほぼ同じもの、同じ。 |
| 1:05:32 | 坂の一つですので、そちらとほぼ同じものになります。 |
| 1:05:38 | 核計装設備とは少し異なります。 |
| 1:05:42 | 安全保護回路等同様になるだろうと考えているっていうことで理解しました。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:06:02 | はい。そうしましたら次、説明をお願いいたします。 |
| 1:06:08 | はい。ステーションアイザワです。次の変更点、25 ページをご覧ください。 |
| 1:06:22 | この 25 ページの、 |
| 1:06:26 | 下から 4 行目のところ、 |
| 1:06:28 | に鉄筋の劣化について追記をいたしました。 |
| 1:06:33 | 露出数につきましては経年劣化の事象として |
| 1:06:38 | 中性子照射による劣化を挙げておりましたけれども、コアコンクリートのことだけが記載されておりました。 |
| 1:06:47 | 報告書の方でも、経年劣化のまとめの方にはですねこの鉄筋のことが記載されておりませんでしたけれども、 |
| 1:06:57 | その報告書の中にはですね鉄筋を、 |
| 1:07:01 | 評価した記載が実はございまして、それをこちらに記載させていただきたいと思えます。 |
| 1:07:11 | 金属鉄筋の金属の方はですねコンクリートよりも、 |
| 1:07:18 | 劣化が起こる閾値が低いということで、こちらも |
| 1:07:24 | 記載しておりますけれども、どちらにし、いずれにしてもですね、 |
| 1:07:30 | 今後 10 年間の使用を考慮しても、 |
| 1:07:35 | 本全く問題がないということを確認しております。 |
| 1:07:40 | 25 ページの変更点以上です。 |
| 1:07:43 | はい、ありがとうございます。何かございますか。 |
| 1:07:50 | よろしいですか。 |
| 1:07:53 | はい。このページについてはこちらからコメントはございません。変更点は以上となります。私の理解をいただく 4 ページ目のところが若干修正されているんじゃないかなと思えますがいかがでしょうか。 |
| 1:08:17 | ステーションアイザワです。失礼いたしました。4 ページの右下のところ、関連文書に関する記載を改めてございます。 |
| 1:08:33 | 原生しイシイですけども、こちらは補足しますとまず今回の評価というのは両括弧 1、4 ページの(1)に、 |
| 1:08:44 | 示す品質保証体制でやっておりますと。 |
| 1:08:47 | 本件の中で実施計画を定めて実質の報告をしろというのが保安規定の本文に書かれております。その他ですね関連文章保安規定の中では比率。 |
| 1:09:06 | 聞こえません。 |
| 1:09:15 | すいません現世しイシイですけども聞こえますか。聞こえます。 |
| 1:09:20 | はい。4 ページにつきましては両括弧 2 の関連文書のところの記載を変更してございます。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:09:28 | まず両括弧 1 では保安規定に基づいて実施計画等実施計画を作成してその実施計画に従って、報告するというのが保安規定の本文に書かれている事項になります。 |
| 1:09:41 | 両括弧 2 としましては保安規定の中で品質マネジメント文書という一覧がございますが、 |
| 1:09:54 | その中でこの中安全審査の品質保証委員会の運営についてというもの。 |
| 1:10:01 | あと原子炉施設等の安全審査委員会の規則。 |
| 1:10:04 | これがいわゆる一つ目のポチが中央安心と言われる機構の機械機構大の品質保証部門になります。品質審査部門になりますと、 |
| 1:10:16 | あと原子炉施設等の安全審査委員会規則というのが、元覚に佐田設置されている所の品質審査部門になります。 |
| 1:10:26 | この二つの |
| 1:10:29 | 品証文書の中で、この定期評価については、その妥当性を審議することということが定められておりますのでこの二つを徳田して関連文書として記載を、 |
| 1:10:40 | もう 1 というものになります。説明以上になります。はい、ありがとうございます。後は何かございますか。 |
| 1:10:49 | よろしいですか。 |
| 1:10:55 | はい、わかりました。 |
| 1:10:58 | 説明は以上と以上でよろしいですか。 |
| 1:11:03 | STACYアイザワです。失礼いたしましたの説明、ページが前後して申し訳ございません。10 ページ。 |
| 1:11:11 | ただ 20 ページのですね、先ほど一部見ていただいた、 |
| 1:11:16 | 経年変化事象と評価対象機器の整理表です。こちらの黄色い網掛けになっているところ。 |
| 1:11:24 | 赤字の黄色い網かけとなっているところを、修正いたしました。 |
| 1:11:29 | これフローの非変更、併せてですね言葉を保全活動というふうに、保全活動の実績評価というふうに改めてございます。 |
| 1:11:41 | それから、この一番下のところ、 |
| 1:11:44 | 中期でSTACY更新に係る改造工事等で新設された機器というのがございますけれどもこれは、申請された機器だから除外という、このフローを改めましたので、 |
| 1:11:55 | 申請された機器も含めて、このフローに流すという意味で、 |
| 1:12:01 | 除外したものという意味ではなくて新設されたものだという意味合いに変え、変えてございます。 |
| 1:12:10 | それから 11 ページ以降ですねこのクラス、2 以上を抽出するという。こと。 |
| 1:12:16 | この変更に伴いまして、対象機器を削除してパーにしております。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:12:22 | 10 ページから 20 ページまでは以上となります。 |
| 1:12:29 | はい他説明する内容ありますか。 |
| 1:12:34 | 本、本日ご説明する内容は以上でございます。はい、ありがとうございます。 |
| 1:12:42 | こちらの方何かございますか。 |
| 1:12:45 | よろしいですか。はい。こちらからコメントございます。以上となりますが次の方から何かございますか。 |
| 1:12:59 | STACYアイザワです。JAの方からは特にございません。はい。それでよろしいですかね。そうしましたら本日のヒアリング以上にしたいと思います。ありがとうございました。 |
| 1:13:15 | ありがとうございました。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。